

## 校長あいさつ

本校ウェブページをご覧いただきありがとうございます。  
ます。

本校は、明治42年に一宮第三尋常小学校として、現在の本町3丁目に設立されました。大正5年に、当時「神主山」と呼ばれていた場所（現在の神山1丁目と平和1丁目にまたがる広域な地域）に移転され、その後、地名が「神主山」の「神」と「山」から「神山町」となりました。当時の学校名は、一宮市立第三小学校でしたが、昭和23年10月1日、「神山町にある学校」として一宮市立神山小学校に改称され、昭和34年度より現在地に移転して今に至っています。創立以来100年余の歴史と伝統を誇る学校です。この伝統ある神山小学校で、保護者の皆様、地域の皆様とともに、神山っ子の成長を願いながら、新たな時代を歩めることを心から嬉しく思います。



令和6年度は、161名の新一年生を迎え、37学級、児童数1010名でスタートしました。小学生の新型コロナウイルス感染症が終息し、昨年度は全校児童が運動場に集合して3年ぶりに体育祭を開催することができました。本年度も、子どもたちの話し合い活動や協同作業を積極的に取り入れ、人との関りを充実させます。

学校は、先生たちと神山っ子が結ぶつながりが縦系となり、同学級・同学年の仲間同士が紡ぐ横系となり、毎日の学校生活を通して深く織り合い関わり合って、大きな学びへ向かっていきます。また、異学年同士の関わりを縦系、同学年同士の関わりを横系とすると、様々な行事を通して強く紡ぎ合って結びつき、千人超の神山っ子の大きな力となっていきます。今年度も、下級生が上級生の言動に憧れる経験、仲間と高め合う経験を積み重ねた神山っ子の大きな力で「笑顔いっぱい・元気いっぱい・学びいっぱい」の学校にしていきたいです。そして、『かしこく **みんなにやさしく** **たくましく** 生きる子』を目指して教育活動を推進してまいります。そのために、学校が縦系となり、保護者・地域の皆様の横系と、美しく織りなし合いながら、神山っ子たちを支え、健やかな成長をともに喜び合える1年にしていきたいです。教職員一同、教育活動に全力で取り組んでまいります。本年度も、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



神山小マスコットキャラクター「かみたん」と「やまたん」は、神山小卒業生が残してくれた宝物です。神山っ子の頼もしい応援団です！

令和6年4月

一宮市立神山小学校  
校長 図師 泰洋